

学校をなくして 地域の発展はない

曾我部博隆議員は6月議会の一般質問で、大野市長が児童数が少ない小学校を統廃合で廃止しようとしている問題を取り上げ質問しました。

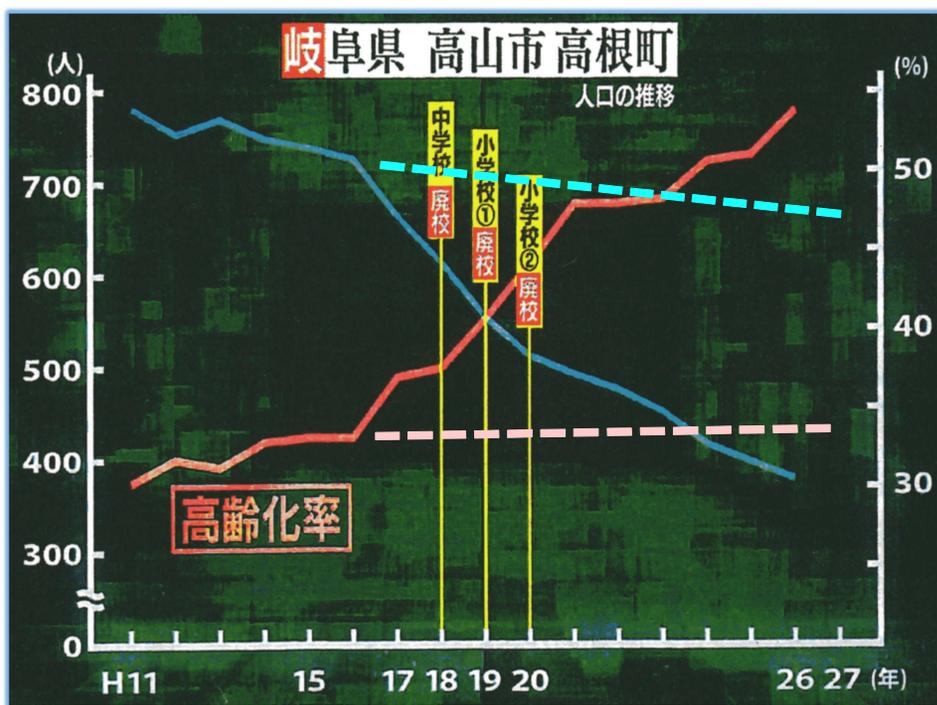
曾我部 地域から学校がなくなると、その地位が発展した事例はあるか。また学校統廃合で地域の展望・発展を描くことができるのか。

恒川武久教育長 そういふ事例は承知していません。

学校がなくなれば、子育て世代を中心にその地域に住めなくなり、人口が急速に減ります。

曾我部議員は昨年4月にNHKが放送した「廃校が招いた過疎」で紹介している岐阜県高山市の実態を紹介しました。

高山市は平成17年に9町村を吸収合併しました。その中



NHK「廃校が招いた過疎」より（2014年4月13日放送）
 （ただし点線は平成12年までの国勢調査をもとに「国立社会保障・人口問題研究所」が行った推計）

に高根村があります。高根村は合併後、小学校と中学校がすべて廃校になりました。その結果、過疎化、高齢化が急速に進行（左グラフ参考）。

「学校がなくなつたのが要因」

高根支所の職員はNHKのインタビュに「学校が統廃合され、それを機に若い子育て世代の方々が出て行ったのも1つの要因」と答えています。

小規模校を廃止する根拠はない

文科省は今年1月に出した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」で、1学年1学級以下の学校の「統廃合の検討」を求めていることも取り上げました。

曾我部 小規模校が規模の大きい学校と比較して、教育的に劣る学術的研究結果はあるのか。

恒川武久教育長 承知していません。

小規模校を廃止する根拠はありません。結局、小規模校の統廃合の目的は、学校数を減らして、市の財政負担を軽くすることです。

地域を壊す 悪循環をやめよ

学校がなくなれば、子育て世代を中心に人口流出・高齢化が加速し、地域が崩壊します。人口の減少を食い止める施策にも反します。

また税金も減るため、財政の再建どころか悪化し、悪循環に陥ります。

地域を壊す学校の統廃合、廃校はキツパリ中止するべきです。

アンケートへのご協力ありがとうございます

「住みよいまちをめぐす」アンケートに7月1日現在、237通の返送がありました。ご協力ありがとうございました。返送いただいたアンケートをまとめ、市長へも提出し、市政へ反映させるためにがんばります。引き続き集めています。ご協力をお願いします。

